

Broaden your horizons ～さあ、視野を広げて!～

124年ぶりの2月2日の節分はどのように過ごされましたか？地球が太陽を1周する時間はぴったり365日ではありませんので、太陽と地球の位置関係により少しずつ調整が入ります。その調整によって今年の節分は1日早かったのです。

節分の次の日が立春で、この日から新しい年となります。そのため、前日に邪気を払うために節分があるのです。今回は2021年の立春時刻が2月3日の23時59分。もし2月4日の0時以降だったら節分は3日のままでしたが、たった1分の差で2日が節分となりました。これは奇跡的ともいえ、その時代に生きていることが少し楽しくなりました。

長い人類の歴史の中で、恒例行事の日程が124年ぶりに変わる——。これは、私たちが新型コロナウイルス流行以前の生活に戻ることばかりを考えず、「変化の年にしなさい」という暗示なのかもしれません。日常に変化を付けるため、私は最近、音声を使った会話型の新たなSNS「クラブハウス」を始め、哲学者・教育学者の苫野一徳氏と「そもそも教育とは」をテーマに語り合いました。苫野氏はそのテーマに対して「自由になるためのものだ」と言い、私は感心しました。

「1分の奇跡」。たった1分ですが、新型コロナ禍ではその1分で笑う人も泣く人も増えるかもしれません。時間を大切に、新しい風に乗って自由を目指していきましょう。

メディセレスクール ファウンダー 児島 恵美子